

米農家と牧場主の勝利

9月25日、安倍首相とトランプ大統領が、日米貿易交渉に合意し、共同声明に署名した。

トランプ大統領は、アメリカの農業団体代表を首脳会議に同席させて「米国の農家、牧場主にとって巨大な勝利」と述べた。

米国内産の牛肉の関税は、38.5%から段階的に9%に削減され、日本から輸出する自動車・部品の関税撤廃は事実上先送りされた。

安倍首相は飼料用トウモロコシの大量輸入も約束した。

安倍内閣は、日米貿易交渉を国会にも隠し通し、世論を欺き続けてきた。今回は初期の合意で交渉はさらに続く。

沖縄 お墨付きとウン

辺野古新基地建設予定地の軟弱地盤は、最深部分は海面下90mもある。7万7千本の砂の杭を海底に打

とうとしている。マヨネーズ並みの地盤に建てる基地は大規模地震を想定しない。

防衛省は9月6日に「技術検討会」を始めたが、メンバーは防衛省、国交省関係者ばかり。沈下する基地にお墨付きを与えるため。陸上自衛隊が宮古島への

ミサイル基地配備説明で「弾薬庫」を「保管庫」と偽って説明していた。その弾薬庫を10月に着工する。民家まで僅か200m。嘘と住民だましに島民は怒りの声をあげている。

108653

10月1日から消費税が8%から10%に増税。軽減税率とポイント還元を組み合わせて、消費者が実際に負担する税率は、10%、8%、6%、5%、3%の5種類になる。消費者にも業者にも不平等が生じる。日を迫うにつれ増税負担がのしかかることに。

台風被害より組閣?

9月8日午前、気象庁は「首都圏を含め記録的な風雨の恐れ」と最大限の警戒を呼びかけた。翌9日早朝、台風15号が千葉市に上陸し、館山市では最大瞬間風速49.0m/秒を記録した。千葉県民を中心に大規模な停電と断水が直撃した。

安倍首相は組閣に夢中で、経産相、復興相、防災担当の紹介の際、緊急対応を求めることさえしなかった。(テレビも閣僚候補や小泉新大臣を追いかけるばかり)

昨年7月、西日本豪雨時の飲み会「赤坂自民亭」を思い起こすが、「命と健康」を軽んじて恥じない安倍政権である。

台風15号は、関東地方に上陸した台風の中で、最強クラスだった。地球温暖化で台風が強くなっているという。

気候スト、国連サミット

9月20日、気候スト・

集会に全世界の若ものを中心に400万人が参加した。

23日、地球温暖化防止を目指す国連気候変動サミットが行われた。スウェーデンの16歳のグレタ・トゥンベリさんは演説で「もしあなた(権力者)たちが私たち(子ども)を見捨てる道を選ばずなら、私はこう言う、絶対に許さない」と迫った。

約60か国の代表がスピーチした。米日首脳は登壇なし。トランプ大統領はパリ協定離脱を宣言、安倍首相は石炭火力発電の新增設を計画・推進する。

小泉環境相は、ニューヨークでインタビューに、気候変動に楽しく、クールに、セクシーに対応したいと軽口をたたき、脱石炭火力発電政策を問われ、言葉に詰まる。

気候変動問題も日本はアメリカとともに世界から孤立する。

東電判決と 関電罰金

検察審査会の強制起訴を

受けての地裁判決は、勝俣・元東電社長ら3氏を無罪とした。15.7mの津波予測の社内検討を完全に無視した。

関西電力は、八木誠会長ら幹部20人が立地自治体顔役から3.2億円を受領していた。もっと深い闇があるだろう。

貨物駅用地 強制収用へ

9月18日、静岡県と沼津市は、原地区の貨物駅用地の強制収用にむけ判決を申請した。沼津駅の鉄道高架化は、壮大な浪費型事業で、今後市財政を圧迫し、市民生活を置き去りにし、自然景観を壊していく。白隠さんを泣かせ、市民を泣かせ、未来をなう子どもたちを泣かせる。

長崎県の石木ダム建設も強制執行目前である。映画「ぼたるの川のももりびと」が描いた13世帯、54人の人たちは50年に及ぶ闘いを続けている。(す)